17 剣 道

大会名称 令和6年度 第51回宮崎県高等学校総合体育大会 第71回剣道競技大会 兼全国高等学校総合体育大会・全九州体育大会宮崎県予選会

主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後 援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県剣道連盟・西日本新聞社

主 管 宮崎県高等学校体育連盟剣道専門部

1 期 日 令和6年5月25日(土)~5月26日(日)

2 競技日程 5月25日(土) 9時00分 開会式

9時20分 競技開始 •男子個人戦

• 女子団体戦

• 表彰式

5月26日(日) 9時00分 開始式

9時15分 競技開始 ・女子個人戦

• 男子団体戦

• 閉会式

- 3 会 場 ひなた武道館主道場
- 4 参加資格並びに参加人員
 - (1) 宮崎県高等学校体育連盟に在学している生徒であること。
 - (2) 参加者は平成17年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (3) チームの編成は全日制と定時制の混成チームは認めない。
 - (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればこの限りではない。
 - (5) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。
 - (6) 参加資格特例

上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要綱とする。

- 5 参加人員
 - (1) 団体試合・男子:監督1 選手5 補欠3の各校1チーム

・女子:監督1 選手5 補欠3の各校1チーム

(2) 個人試合 · 男子: 各校 4 名

· 女子: 各校 4 名

6 競技規則

(一財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則」「同細則」及び(公財)全国高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」による。

7 競技方法

- (1) 団体試合は予選リーグ(リーグ戦もしくは、リンクリーグ)を行い、決勝トーナメントを行ったのち、上位4チームによる決勝リーグを行う。リーグ戦の順位は、チームの勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、得点・勝者数・取得本数の順で決定する。全て同数で順位が決定しない場合は、任意の代表者戦を行う。
- (2) 個人試合はトーナメント法によって行う。
- (3) 試合時間は次の通りとする。

団 体 男女共 4分 3本勝負 引き分け。

代表戦 4分 1本勝負 勝負が決するまで4分区切りの延長戦を行う。

個 人 男女共 4分 3本勝負 勝負が決するまで4分区切りの延長戦を行う。

- 8 引率・監督
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
 - (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任 保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 9 競技上の注意
 - (1) 申し込み後の登録選手の変更は認めない。
 - (2) 登録選手の変更は以下の場合のみ認める。

- ① 大会初日の監督会議開始前までに学校長の承認を経て、選手変更届を専門委員長に提出し許可があったときとする。
- ② 試合開始後に事故を生じた場合及び体調不良が認められ、選手係に届出て認められ たときとする。
- ③ 補欠出場は欠場者の位置に入れること。
- ④ 一度退いた選手は再出場することはできない。
- ⑤ 個人戦については申し込み後の交替は認めない。
- 10 審 判
 - (1) 主管団体から委嘱された者があたる。
 - (2) 参加学校職員の中から委嘱された者があたる。
- 11 表 彰

団体・個人共に3位まで表彰する。

- 12 申し込みについて
 - (1) 所定の申込用紙に必要事項記入の上、1部作成し下記の要領で申込むこと。
 - (2) オーダー表を作成し、申込用紙と同封するか監督会議時に提出すること。 ただし、最終オーダーの提出締め切りは、試合当日の朝、受付時とする。 オーダー表は、縦 21cm、横 10cm の用紙に学校名、選手の姓を縦記入し、選手分を作成する。
 - (3) 人員不足の場合
 - ① 3人の場合 中・副・大の位置に入れること。
 - ② 4人の場合 次・中・副・大の位置に入れること。
 - ③ 人員不足のチームと対戦する相手チームは試合をしない選手を選出することができる。
 - (4) 申込の書き方
 - ① 学校番号は、高体連年報の大会参加人員一覧に書いてある番号を書く。
 - ② 監督は種別の欄に学校職員(講師も含む)なのか外部指導者なのか選択して入力する。
 - ③ 外部指導者とは、常時部活動を指導されており、各種大会に引率責任者学校職員と共にチームに帯同する、学校長が認めた者のことをいう。
 - (5) 締切期日:令和6年4月26日(金)必着。締切期日後は一切受け付けない。
 - (6) <u>申込みは、郵送とメールの両方を行う。データ送信の際は Excel ファイルのまま送信すること。(PDF 変換したものは認めない)</u>

申 込 先:〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 5071 番地 本庄高校内 吉本 剣志郎 宛 TEL 0985-75-2049

メールアドレス: kenshiro.yoshimoto@gmail.com ※件名の所に学校名を記入すること。

- 13 抽選会 5月10日(金)監督会議(ひなた武道館大会議室)にて実施する。 10:00~16:00
- 14 参加料 1人400円とする。

徴収方法は、各学校の指示に従うこと。

参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

- 15 資格取得
 - (1) 全国高校剣道大会 団体男女各1校、個人男女各2名
 - (2) 全九州高校剣道大会 団体男女各2校、 個人男女各8名
- 16 その他
 - (1) 参加選手は垂に黒地に白地で校名と氏名を記入すること。
 - (2) 赤・白の目印を各校持参のこと(長さ70cm、幅5cm)
 - (3) 面紐は結び目より長さ40㎝以下とする。
 - (4) 破損・テープを巻いたりした竹刀、破れた小手などは危険防止上使用を禁止する。
 - (5) 竹刀の先革先端部直径(先革を付けた状態)は、その最小径男子が26mm以上、女子25mm以上とする。
 - (6) 竹刀の重さは、男子480g・女子420g以上。
 - (7) 竹刀のちくとう部は、その最小径男子が21mm以上、女子20mm以上とする。
 - (8) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
 - (9) 連絡先:申込先と同じ